

しちかしゆく 議会だより

第242号

令和4年5月1日(2022年)



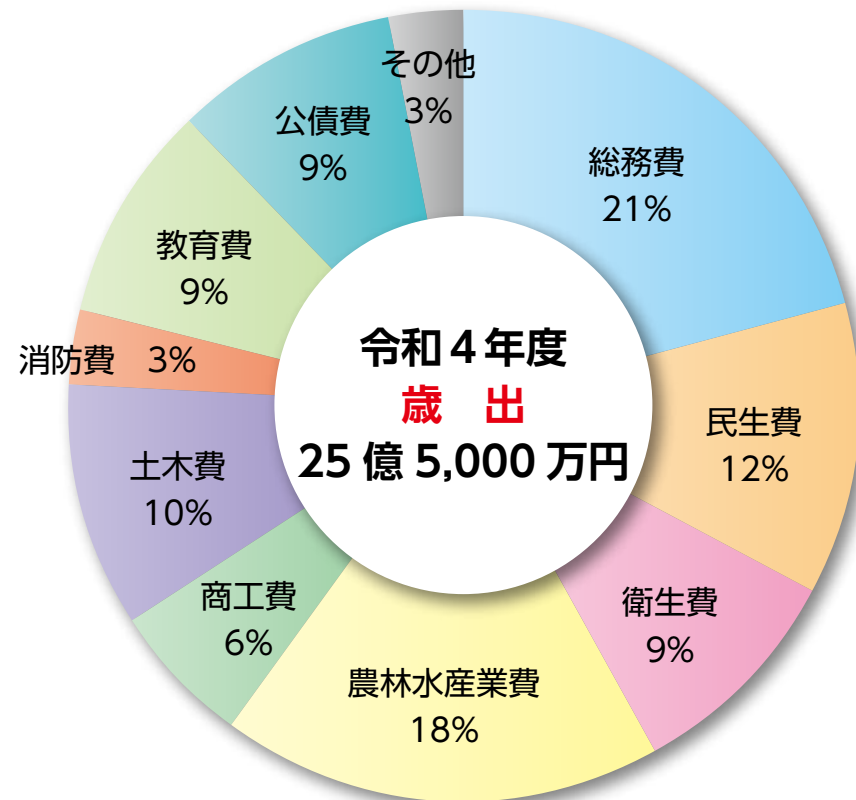
桜満開の七ヶ宿ダム公園

- ・新年度予算、昨年より増額で可決！
- ・町営バス使用料の年齢区分が変更
- ・ロシアによるウクライナ軍事侵攻に抗議する決議を可決
- ・スキー場老朽化の現状は・・・？
- ・公立刈田総合病院調査特別委員会が設置

1月臨時会

3月定例会

一般会計の経費別構成（歳出）

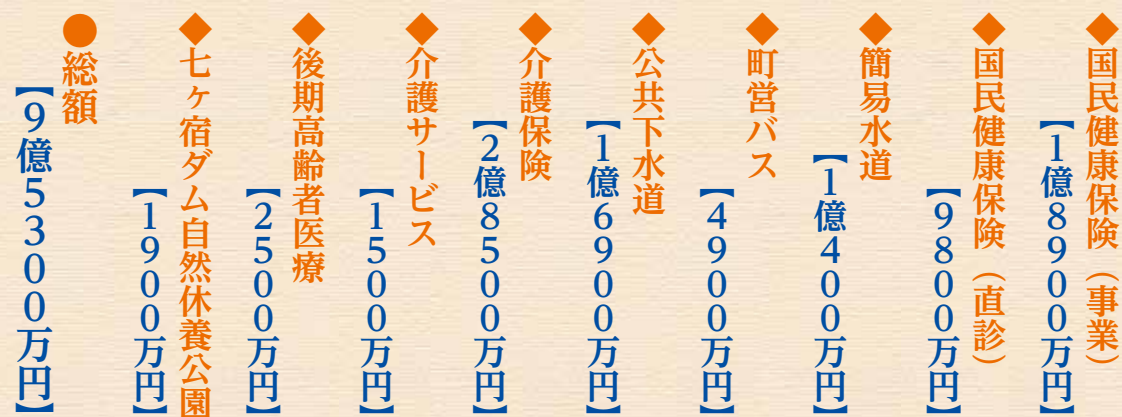


歳 出
(持続可能な町づくりに期待)

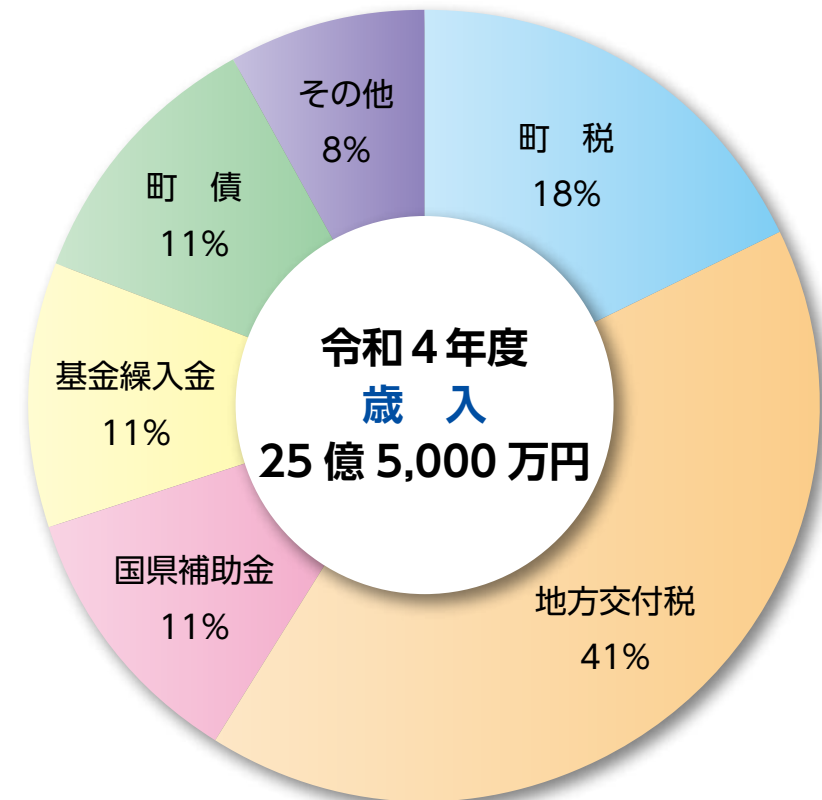
水稻の作付面積や受託数量の増加などから、投資的事業としてライスセンターの拡張工事や有害鳥獣処理施設の新設工事が示され、老朽化した保育所の改築に向けた実施設計への着手など、子育て環境の整備も計画されています。移住定住促進にむけた担い手支援住宅整備事業も継続実施される予算となりました。

以上のことから、投資的経費としては、歳出総額の12.9%、3億2,816万円が計上され、社会資本の充実とともに、産業の振興、雇用機会の確保、生活安定の確保、移住定住の促進による持続可能な町づくりが期待されます。

特 別 会 計



一般会計の財源構成（歳入）



令和4年度予算総額 35億300万円

一般会計25億5,000万円・特別会計9億5,300万円と、前年度比2億1,730万円（6.6%）の増額となりました。

歳 入
(地方交付税で前年比1億円増を見込む)

町税でダム交付金が646万円の減額となりましたが、償却資産などで721万円の増額となり、町税全体では前年より92万円増の4億7千万円余りが見込まれ、地方交付税では地方財政計画の見直し（増額）からに合わせ、普通・特別交付税の総額が前年より1億円増の10億5千万円が見込まれました。

また、国庫支出金では社会福祉関連を含む民生費負担金などが3,582万円、鳥獣害防止総合支援事業交付金が4,636万円、ライスセンター拡張事業にあてる地方創生拠点整備交付金が6,514万円など総額1億7,627万円を見込み、県支出金では民生費負担金や総務費補助金、農林業補助及び福祉関連交付金などを含め総額9,843万円が見込まれています。

一方、基金からの繰入金では世代間交流対策基金や振興基金、財政調整基金などから総額2億7,927万円を取り崩して財源の確保と収支の均衡を図り、地方債（新たな町の借入金）では過疎対策事業債や臨時財政対策債で総額2億7,290万円を見込んだ予算額となりました。

令和4年第1回定例会

(会期：3月2日～11日)

主な案件

- ・専決処分の承認
- ・条例の改正
- ・条例の廃止
- ・指定管理者の指定
- ・令和3年度
各会計補正予算
- ・令和4年度
一般会計予算
- ・令和4年度
特別会計予算

◆商品券の配布を行いました

【内容】

令和4年2月1日に配布した、消費喚起及び家計支援商品券配布事業を専決処分で行ったため、3月議会で専決処分を承認した。

問 五十嵐 敏夫 議員

消費喚起及び家計支援商品券の配布実績は。

答 ふるさと振興課長

対象599世帯の内、2月末現在で572世帯で95・5%配布済みとなっている。

◆各手続き時の押印が一部廃止

【内容】

一部の条例で定めている押印を削除することにより、行政手続きによる業務の効率化及び住民サービスの向上を図ります。

◆個人情報保護条例について
国の基準に伴い
関係法律を整備

【内容】

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備をしました。

◆町長等の期末手当
(ボーナス)を減額

【内容】

人事院勧告に基づき、期末手当の支給割合を0・1カ月引き下げます。
※昨年ボーナス引き下げ相当額は本年6月ボーナスで更に調整。

◆職員の期末手当
(ボーナス)を減額

【内容】

人事院勧告に基づき、期末手当の支給割合を0・15カ月引き下げます。
※昨年ボーナス引き下げ相当額は本年6月ボーナスで更に調整。

◆育児休業等の承認を円滑に

【内容】

職員の育児休業等に関する条例について、相談体制の整備や職員の育児休業に係る研修などが追加となりました。

◆官行造林地保護に関する
条例が廃止

【内容】

国と町で契約する条例に該当する官行造林地がないため廃止となります。

◆バス使用料の年齢区分を
変更

【内容】

年齢で区分していた使用料を学年で分けました。6歳以上は小学生区分となります。

◆担い手づくり住宅に
3棟追加

【内容】

七ヶ宿町地域担い手づくり支援住宅条例に、12号棟、13号棟、14号棟が新たに追加となりました。

◆矢立公民館が廃止

【内容】

七ヶ宿町公民館矢立分館について、利用者が少ないため廃止することとなりました。

問 五十嵐 敏夫 議員

矢立公民館の今後の管理と建物の活用方法は。

答 総務課長

今後の管理は総務課にて行う。移住定住関連も含めて有効に活用できるよう今後検討する。



▲矢立公民館

賑わい拠点の指定管理者が決定しました

●七ヶ宿町賑わい拠点施設の指定管理者の指定について

【提案理由】

七ヶ宿町賑わい拠点施設条例第3号の規定により、指定管理者を指定するもの。

【名称・所在地】

七ヶ宿町賑わい拠点施設（七ヶ宿町字諏訪原及び一枚田地内）

【指定管理者】

七ヶ宿町まちづくり株式会社

【代表者名】

代表取締役 斎藤 一重

【期間】

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

問 五十嵐 敏夫 議員

賑わい拠点について、人員確保対策は十分に行われているのか。

答 町長

ミニスーパー（コンビニ）については人員不足の為、営業時間短縮という形になってしまった。雇用の機会が増えるよう、労働力の調整、雇用の確保施設全体が賑わいを取り戻すための事業が展開できるようにしていく。



▲賑わい拠点全景

令和3年度一般会計
補正予算(第11号)
800万円減額

問 五十嵐 敏夫 議員
公共施設の水栓化改修工事の内容は。

答 ふるさと振興課長
スキー場16か所、診療所2か所、保健センター5か所、湯原診療所1か所の不特定多数の人が利用する手洗い場を自動水栓化(センサー式)に改修するもの。



問 梅津 政志 議員

元気な地域づくり交付金の減額理由は。

答 ふるさと振興課長
各地区の申請額の減額、又、空き家対策分の申請がなかったため減額とした。

※空き家対策分とは？

元気な地域づくり交付金の対象事業。1事業あたり90万円を上限として空き家の利活用、調査に使用できる。

令和3年度

特別会計補正予算

国民健康保険特別会計

1600万円追加

簡易水道特別会計

640万円減額

町営バス特別会計

50万円減額

公共下水道特別会計

490万円減額

介護保険特別会計

200万円減額

後期高齢者医療特別会計

1100万円減額

総括質疑

問 梅津 政志 議員

複式学級についての対応と、学力低下を防ぐための対策について。

答 教育長

来年度は複式加配の教員は配置されない。学力向上については教員免許を取得している学校支援員からの協力や、学年担任でない教員が個別に授業を行っていく。

問 五十嵐 敏夫 議員

刈田病院の財政状況と公設民営化への道筋は。

答 町長

資金不足解消計画を国に提出しており、認められれば、起債を受けられる。刈田病院を存続させるため、議会と協議しながら、合意に向けて進めていきたい。

問 村上 満 議員

新年度の地域おこし協力隊の募集内訳は。又、任期満了後の隊員への支援体制は。

答 町長

現在は8名。来年度は農業・林業・陶芸・まちづくり各1名を募集中で、合計12名となる予定。

任期満了後の地域おこし協力隊員は近年4名の方々が残っている。町として継続できる支援をしていきたいと考えている。

問 武蔵 重幸 議員

来年度の森林環境譲与税の執行計画は。

答 町長

町有林には使用しないが森林経営計画の中で有効的に使いたい。

歳入

問 森林環境譲与税増額の要因は。

答 活発な林業振興のため、3年刻みから2年刻みの見直しとなり、令和4年度は増額となった。

問 基金からの繰入額が多い予算編成ではないか。

答 昨年度と比較して予算規模の増額に対し繰入金を減額で抑えている。
目的をもって有効に活用しながら適正な基金残高を維持できるよう努めたい。

問 原発による放射能の影響によりシイタケ栽培ができない状況となっているが、今後の見通しは。

答 県に要望はしていくが口に入るもので、一緒に考えながら良い方向へ進めていきたい。

歳出

総務費

問 関係人口拡大の為の連携交流事業の内容は。

答 ベガルタハウスでの交流、ダム公園をベガルタ運動場としてスポーツの交流、コラボ商品の開発などを検討している。



▲ベガルタハウス

民生費

問 保育所改築の実施設計に向けた基本方針は。

答 保護者へアンケートを実施。要望のあったセキュリティ対策などを考慮して進めていく予定。

衛生費

問 産後ケアと聴覚検査事業は独自のものか。

答 産後ケアについては独自で行っている。聴覚検査については県内全域で検討しており、早期に取り入れたいため予算計上した。

農林水産業費

問 有害鳥獣処理施設について、臭気対策など説明したのか。

答 開発センターで説明会を行った。臭気対策についても了解を得ている。丸森町の施設のように天井を高くする予定。

商工費

問 ゲレンデ用トラクター購入目的や機種は。又、スキー場専用となるのか。

答 現在は柏木山牧場から借りて使用しているが、故障が

多いため更新する。

傾斜も走行可能なクローラータイプのトラクターを購入予定で、スキー場だけではなく観光施設等でも利用したい。

土木費

問 町道大深沢路線舗装工事の内容は。

答 延長400m、面積は1200㎡であり、全線の金額ではなく、傷んでいるところを優先的にやりたい。

教育費

問 町外の水泳施設利用は何回を予定しているのか。

答 小・中学校ともに3回を予定している。

刈田総合病院調査特別委員会を設置

【内 容】 議員発議第3号として、公立刈田総合病院調査特別委員会設置に関する決議が提出され、可決されました。

1. 名 称 公立刈田総合病院調査特別委員会
2. 設置の根拠 地方自治法第109条及び委員会条例第5条
3. 目 的 公立刈田総合病院の運営全般に関し、地域住民に対する、議会としての説明責任をしっかりと果たすため調査研究を行うことを目的とする。
4. 委員の定数 議員全員
5. 現在の活動状況
3月22日（火）、早速今後のスケジュールについて話し合うため、公立刈田総合病院調査特別委員会が開催されました。

公立刈田総合病院調査特別委員会



委員長
むら かつ 満
村 上 満



副委員長
よし だ おさむ
吉 田 修



▲公立刈田総合病院調査特別委員会

予算特別委員会委員長報告（抜粋）

本委員会は、3月7日から3月10日までの実質2日にわたり委員会を開催し、執行部からは、町長以下会計管理者及び各課長並びに課長補佐等の出席を求め、予算の全般的な事項及び内容について、詳細に審査を行いました。

その結果、一般会計予算並びに8特別会計予算について、いずれも妥当なものと認め原案どおり可決することに決定いたしました。

但し、委員会における意見として、地域医療については、町民が安心できる対策と体制の確保。老人福祉施策については障害者対策や介護関係に更なる施策を考慮願いたい。

また、基金運用等なお一層、危機感を持って努力していただき、職員が一丸となり、事業に対する考え方等、しっかりと整えて行っていく体制づくりを望む意見がありましたことを申し添えます。

最後になりますが、すべての施策は町民のためにあることを念頭に事業の執行にあたられることを期待して、報告いたします。

予算特別委員長 吉 田 修

議員の期末手当（ボーナス）を減額します

【内 容】 議員発議第1号として、0.1カ月の支給割合の減額を提案し、可決。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議案を可決 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

【決議書】

ロシアは2月24日、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。この軍事侵攻は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反である。

力による一方的な現状変更は断じて認められず、これは、欧州にとどまらず、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態であり、断じて容認できない。我が国はロシアに対して、より強固な経済制裁を断固行うべきである。

よって、七ヶ宿町議会は、ロシアに対し、厳重に抗議するとともに、即時に攻撃を停止し、部隊をロシア国内に撤収するよう強く求める。また、政府に対し、ウクライナ在留邦人の安全確保及び我が国への影響対策について万全を尽くすよう求める。

以上決議する。

七ヶ宿町議会

産業建設常任委員会
所管事務調査の報告

「七ヶ宿スキー場老朽化の現状」

去る2月10日、ふるさと振興課から日野課長・木村補佐を説明員として「七ヶ宿スキー場老朽化の現状について」調査を行いました。

第1から第4まで5つのリフトが設置されているが、第2リフトのA線はグラススキーの廃止により現在運行されておらず、又、第4リフトは中間にある監視カメラ故障と、スキー場のスタッフ不足により運行されておられません。

中央コースと東チャレンジバーンの滑走を望むスキーヤーは多いと聞きますが、監視カメラの修理には多額の費用を要することから修理のめどはたっていません。各リフトについては定期的な修繕が行われており、当面運航には問題ないものと感じました。夏のグレンデ用トラクターは以前、町営牧場で使っていたもので老朽化が進んでいたが更新計画があるとの説明でした。

人気のキャンプ場の増設や、山の遊び館などの利用についても様々な意見が出されました。スキー場施設全体は老朽化が進んでいますが、しっかりメンテナンスを続け、町民の体力向上と町にとって冬の観光の代表でもあり長く続くことを願い報告いたします。

産業建設常任委員会

委員長 梅津政志



議会活動状況

自：令和3年10月1日～至：令和4年3月31日

区分	行事	計	小計
定例会	議会定例会	8	8
臨時会	議会臨時会	3	3
協議会	議会全員協議会	13	13
委員会	議会運営委員会	6	21
	総務文教常任委員会	2	
	産業建設常任委員会	2	
	議会広報特別委員会	7	
	議会改革検討特別委員会	1	
	地方創生研究検討委員会	0	
	公立刈田総合病院調査特別委員会	1	
	予算特別委員会	2	
研修会	議員研修会	0	0
区分	行事	計	小計
議長会	県、仙南亘理議長会	3	3
監査	出納監査	15	15
団体議会	仙南地域広域行政事務組合議会	5	12
	白石市外2町組合議会	4	
	県後期高齢者医療広域連合議会	3	
町内行事	町行事	3	3
	学校行事	0	
団体行事	各種団体行事	8	8
合計		86	

令和4年第1回臨時会

(会期…1月14日)

令和4年1月14日に開かれた臨時会では、専決処分2件と令和3年度一般会計及び特別会計補正予算が審議可決。

◆子育て世帯へ現金給付

【内容】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた方への支援策として、国からの交付金を見込み、令和3年12月に10万円現金一括給付。

630万円追加

◆非課税世帯へも給付金

【内容】

令和3年度一般会計補正予算(第9号)で住民税非課税世帯へ10万円の臨時特別給付金を給付。
※補助金は事務費も含まれています。

2770万円追加

◆水道管の移設工事

【内容】

八合地内の基盤整備事業で水道管移設工事が必要なため増額しました。

150万円追加

◆下水処理浄化センター

【内容】

一般会計繰入金より浄化センター修繕費用不足分を追加

150万円追加

問 渡部 英幸 議員

汚泥処理の機械の老朽化について、応急的な修理で対応するのか。

答 農林建設課長

この機械は、26年ほど経過している。修理ではなく取替えとなった。

コロナや豪雪被害

への支援は!?

梅津議員が緊急質問

問 梅津 政志 議員

豪雪下における

地域経済活性化について

①原油高騰の状況を踏まえ、早急に支援ができないか。

②コロナウイルス感染症の影響により酪農家の経営が大変厳しい状況となっているが、町の基幹産業のひとつである酪農家への支援は。

答 町長

豪雪下並びにコロナ禍の中で、本町として安心して暮らせる環境をどうやって守っていくのか町として関心を持って取り組まなければいけない事業と認識している。

できるだけ公平に酪農家支援についても、関係する酪農団体、他自治体との間で調整することも必要。情報等を集めて、できるだけ効果のあるような支援策を考えたい。



▲梅津 政志 議員

自治功労者受賞



令和4年1月1日現在、
在職が11年以上のため
令和3年度
仙南地方町村議会議長会
自治功労者表彰功労者として、
副議長の このみきお 今野三喜男氏が
受賞しました。

議案の審議結果

【表の見方】 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 早：早退 議：議長 退：退席 除：除斥 投：投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議 案 内 容	議決月日	結果	議員名								掲載頁
					1	2	3	4	5	6	7	8	
令和4年 第1回臨時議会	第1号	専決処分の報告及び承認を求めることについて（令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第8号））	令和4年1月14日	承認	○	○	○	○	○	○	○	議	P11
	第2号	専決処分の報告及び承認を求めることについて（令和3年度七ヶ宿町簡易水道特別会計補正予算（第4号））	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第3号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第9号）	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第4号	令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
令和4年第1回定例会	第5号	専決処分の報告及び承認を求めることについて（令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第10号））	令和4年3月4日	承認	○	○	○	○	○	○	○	議	P4
	第6号	七ヶ宿町表彰条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第7号	七ヶ宿町個人情報保護条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第8号	町長等の諸給与条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第9号	職員の給与に関する条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第10号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第11号	七ヶ宿町公有林野官行造林地保護並産物採取二関スル条例の廃止について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	P5
	第12号	七ヶ宿町町営バス条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第13号	七ヶ宿町地域担い手づくり支援住宅条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第14号	七ヶ宿町公民館条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第15号	七ヶ宿町賑わい拠点施設の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第16号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第11号）	令和4年3月7日	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	P6
	第17号	令和3年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第18号	令和3年度七ヶ宿町簡易水道特別会計補正予算（第5号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第19号	令和3年度七ヶ宿町町営バス特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第20号	令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算（第4号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第21号	令和3年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第22号	令和3年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第23号	令和4年度七ヶ宿町一般会計予算	令和4年3月11日	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	P7
	第24号	令和4年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第25号	令和4年度七ヶ宿町簡易水道特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第26号	令和4年度七ヶ宿町町営バス特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第27号	令和4年度七ヶ宿町公共下水道特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第28号	令和4年度七ヶ宿町介護保険特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第29号	令和4年度七ヶ宿町介護サービス特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第30号	令和4年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第31号	令和4年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-



渡部 英幸 議員

問

指定管理団体に対する町の指導は

答

指定管理者と連携して必要な対策を講じる

問

設置者である町は「や・すまっしえ」の指定管理団体に

問

設置者である町は「や・すまっしえ」の指定管理団体に

答

施設の設置者である町の役割を総合的に見極め、指定管理者と連携して必要な対策を講じる。

問

しっかりした衛生管理を行うためには担当職員の定期的な衛生管理研修を行うべきではないか。

答

施設を良好な状態で運営するためには研修は必要であり、昨年は研修していると報告を受けている。今後も研修や調査等を継続出来るよう支援する。

問

近年、自然災害が多発している中で衛生管理や緊急避難など、施設内での事故等に素早く対処できるマニュアルの作成を義務づけるべきではないか。

答

指定管理者においては各施設ごとに火災、震災、その他の災害にも対応できるマニュアルを作成してお

り、避難訓練も実施し緊急時に備えている。



▲ろ過施設

問

衛生管理において法定検査は6ヶ月に1回行うが、そのほかに月1回の自主水質検査を是非行うべきではないか。

答

今後の検査対応については月1回浴槽全部のお湯を抜き清掃点検し循環器の点検、配管の清掃の回数を増やして、指摘の衛生管理に対応していきたい。

問

「や・すまっしえ」もオーブンして3年経ち、まだまだ解決すべき問題点があるので、設置者の強い指導が必要である。経費を賭けても改善すべきではないか。

答

町として指定管理者と事実を確認し、お客様、町民に喜んでいただけるような施設運営を心がけたい。



▲や・すまっしえ



吉田 修 議員

問 現在、農地中間管理機構のもとで基盤整備が行われているが、近年にない豪雪となった中、4月より水稻作付を可能とする為、町としてどのような対策を取っているのか。

答 降雪の影響で一部に工事の遅れが出ているようだが本年度産の作付けに間に合うよう、県、工事事業者と打ち合わせを行っていきたい。

問 工事が遅れ、作付けが難しい状況になった場合、概に作付けを見込み準備している営農家に対する支援策は。

答 作付けできる前提で事業を進めているが、現時点では農家に対する支援策は考えていない。難しい状況になった場合には、必要な支援策を検討したい。

問 工事が遅れると鳥獣被害対策用の電気柵等の設置、用水路などの管理に影響は出ないか。

答 鳥獣被害設置は田植えが終わってからなので直接的には大きな影響はないと思う。



▲基盤整備工事中

問 豪雪は森林伐採作業にも少なからず影響があると思われるが、チップ原木となる未利用材の安定確保に対し、町としての対応をどのように考えているのか。

答 毎年40ヘクタールのチップ原料を確保することになっている。不足する場合、町有林からの搬出材を優先的に供給することも検討したい。

問 個人からの持ち込み木材の買い取り実績状況は。

答 今のところ持ち込みの実績はない。

問 道ばた林業は地産地消の観点から、町の活性化事業として一層の推進を図るべきでは。

答 町単独事業のみちばた林業は、森林環境譲与税を財源として事業を行っている。国の補助事業にも限界があるが、鳥獣被害防止策として引き続き事業支援を行っていききたい。

問 チップ生産施設が稼働して間もなく1年になるうとしているが、事業実績評価は。

答 今年度は黒字見込みであり、2人の雇用が生じた。

問 豪雪による農林業振興対策は

答 必要な支援策を検討していきたい

問 町独自のワクチン接種証明書の発行は

答 国や県の今後の対応を見極めたい

問 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種も

他市町に先駆け3回目の接種が終了したが、一部の町民から要望のあったワクチンの接種証明書の発行の考えはないか。

答 ワクチンの接種後、会場で配布している「ワクチン接種済み証」を証明書として利用可能である。



梅津 政志 議員

問 接種日に、接種済み証は配布されたが、保存や携帯が可能なカードタイプの作成についての考えは。

答 カード等の証明書の発行は、その効力や住民の煩雑化を考慮すると効果は期待できない。

問 新型コロナウイルス感染症の収束後、行動制限の緩和にともない証明書の提示を求められた場合に町独自の証明書の作成を望ましいのではないか。

答 今後県が統一した形を示せば町として考えるが、現状での効果や効力は難しい。



問 スマートフォンでマイナンバーカードを利用した電子版接種証明書への対応のため、マイナンバーカードの普及推進を進めるべきではないか。

答 スマートフォンのアプリから証明書を表示できる仕組みになっておりマイナンバーの普及も含め指導など積極的に取り組みたい。

問 町では消費喚起生活支援、燃料支援のための商品券を配布したが、新型コロナウイルス感染症の完全収束には時間がかかるものと思うので、今後も生活支援の更なる支援への考えはあるか。

答 新型コロナウイルスの感染が高止まりにあり、またロシアによるウクライナへの侵攻などで更なる燃料費の高騰も予想されるなか国からの指示があれば町として考えたい。



▲ワクチン集団接種会場



瀬見原地区 村上 智昭 さん
むらかみ ともあき

～Ｕターンしてから12年～

仙台の大学を卒業後、仙台に就職し暮らしていましたが、31歳の春に町へ戻ってきました。

私が小学校1年生の時に七ヶ宿スキー場がオープンし、スキーが大好きだった私は毎日のように滑っていました。

大人になってから、スキー場で働きたくて帰ってきました。しかし、それだけではありません。居心地が良く、大好きな仲間がたくさんいる。単純に七ヶ宿が好きで戻ってきたのです。

今は「道の駅・七ヶ宿」に転職し、お客様へ町の

特産品の販売や、情報発信をしています。

春の桜、夏の避暑地、秋の紅葉、冬のレジャー、想像以上の来客数に驚いております。道の駅のブランド力を生かし、好きな町の魅力を多くの方々に発信していくのが私の使命だと感じております。

みなさんで他の地域から移住したいと思われるように、住民の熱量を上げていきましょう。これからも自然豊かでゆとり時間の流れる素敵な場所であってほしいと願っています。

ここで生活している私たちが幸せに過ごすことが一番大切なことです。「きれいな空気、きれいな水、豊かな自然、満天の星空」身近な当たり前の中に、実はとんでもない可能性を秘めた町が七ヶ宿なのかもしれません。

あなたも議会を傍聴してみませんか？

どなたでも議会を傍聴することができ、議員がどのような活動をしているのか、目の前で実際に見ることができます。

次回の議会は **令和4年6月7日から9日** の日程で、第2回定例会を開催予定です。傍聴に関して、また詳細な内容は、七ヶ宿町議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

今年の冬は思いのほか雪が多く、住民の皆様には、除排雪作業にご苦労されたものと感じられます。

4月に入り、庭の花壇では、クロッカスや福寿草の花が咲きほころび始め、春の到来を感じさせてます。

コロナ感染症の拡大や、ロシアによるウクライナ侵攻など、全世界に暗いニュースが絶えません。

議会としても、毎日を平穩に暮らせることの大切さを、住民の皆様と永く続けられることを願い、これからも活動を進めて行きます。
(五十嵐)

■議会広報特別委員会

委員長	吉田 修
副委員長	五十嵐 敏夫
委員	梅津 政志
委員	渡部 英幸

議会だよりにご意見をお寄せください。

広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。

お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▷ 連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198

3月定例会の傍聴者は、1名でした。